

**製品名:** AKT マウスモノクローナル抗体

**カタログ番号:** AMM03644

研究使用のみ

## 概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

## 応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 56 kDa; Observed MW: 60 kDa

## 抗原情報

遺伝子名	AKT1/AKT2/AKT3
別名	AKT1
遺伝子 ID	207/208/10000
SwissProt ID	P31749/P31751/Q9Y243
免疫原	-

## 背景

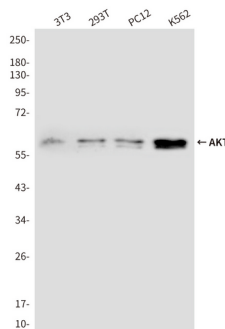
Akt (PKB または Rac と呼ばれる) は、生存とアポトーシスの制御において重要な役割を果たします。このタンパク質キナーゼは、インスリンや様々な増殖因子・生存因子によって活性化され、PI3 キナーゼを介したワートマンニン感受性経路で機能します。Akt

は、リン脂質結合と PDK1 による活性化ループの Thr308 のリン酸化、およびカルボキシ末端の Ser473 のリン酸化によって活性化されます。

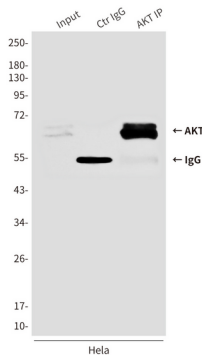
## 研究分野

シグナル伝達

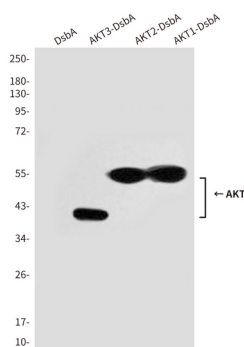
## 画像データ



AKT(pan)抗体を使用した、3T3、293T、PC-12、および K562 溶解物中の総 AKT のウェスタンブロット分析。



AKT(pan)抗体を使用した HeLa 溶解物中の AKT の免疫沈降分析。



DSBA 抗体を使用した AKT1、AKT2、AKT3、および DSBA 組み換え抗原のウェスタンブロット分析、および (右) AKT(pan) 抗体を使用した AKT1、AKT2、および AKT3 組み換え抗原フラグメントのウェスタンブロット分析。